

令和6年度 幸区地域デザイン会議

結果概要

日時 令和7年3月1日（土）
14時～16時
場所 古市場一丁目町会会館

令和7年3月

1 開催概要

(1) テーマ

『かこさとし』さんと地域のつながりを知って、これからのまちづくりを考えよう

令和8年3月の「かこさとし」さん生誕100周年に向けて、「かこさとし」さんの作品創作の原点となった、戦後の古市場地区における地域住民と取り組んできたセツルメント活動（社会福祉活動）について地域住民や団体と振り返り、「自分たちでできること」などについて意見交換やアイデア出しを行うことで、区民との協働による地域資源を活かしたまちづくりを進め、地域の魅力を再発見し、地域への愛着や誇りの醸成をより推進することを目的に開催しました。

(2) 参加者・傍聴者等

参加者：18名

(町内会・公園愛護会関係1名、キディ古市場保育園の先生2名、古川保育園の先生1名、市立幸高等学校生徒3名、子育て関係団体5名、かこさん関係者4名、傍聴者2名)

2 グループワーク（主な意見）

【グループワーク①】

「地域の子どもが生き生きとするために」
どんな状態が理想的か

理想の状態

●子どもの自由な発想、意見を受け止める場所

●何でも言える、悩み、将来を考えられる居場所

●発表できる場所、アイデアを出せる場所

●世代を超えた交流ができる場所

●好きなことに取り組んだり、自由に遊ぶことが出来る場所

●子どもが色々な役割を体験できる場所

【グループワーク②】

「古市場第2公園での生誕100周年イベントや、かこさんの思いの実現に向けてできること」

生誕100周年

自然物を使った工作コーナー

子どもたちが楽しめる
ワークショップ

段ボール遊び、竹ぼっくり、ベー
ゴマなどの昔遊びコーナー

色々な世代が楽しめる、
昔と今の遊びコラボ

かこさん映像視聴会

公園でのスタンプラリー、
すごろく

かこさんの作品
を使ったゲーム
感覚のイベント

公園で読み聞かせ

大型絵本の上演会や
屋外上映会

子どもたちが自
由にやったりや
らなかったりす
るコーナー

区内イベントで絵
本の紹介

絵本の登場人物のコス
チュームを作って発表・
パレードする

2 グループワーク（主な意見）

【グループワーク②】

「古市場第2公園での生誕100周年イベントや、かこさんの思いの実現に向けてできること」

将来

夢や目標が見つかるコーナー（お仕事体験）

習い事や日々学校でやったことの発表など

パネル製作

定期的な紙芝居などのイベント

モニュメント設置等の公園整備

遊歩道の設置

公園名称の変更

子どもが何でも書ける意見箱の設置

かこさんが行っていたこと（子ども会など）を実現

こども関連施設へ紙芝居、絵本の配布

だるまちゃんロード

かこさんの言葉や作品の一文を公園や子育て施設に掲示

絵本を通して遊びの発展

地域家庭教師（地域の大学生⇔小学生など）

こどもゴミ出しアルバイト

こどもみまもり、送迎（シニア⇔こども）

みんなで外遊び

誰でも参加できるイベント（運動会、お祭り）

かこさんの絵本＋練習帳の作成

3 発表

【A班】

〔こどもが生き生きとするために〕

- ・子どもが自分のことをきちんと発言でき、それを認めてもらえる経験が大事。
- ・自分の好きなことに取り組める場所と時間の確保が重要。
- ・子どもが自由に発想してやってみたいことを叶えられる場所があることも大事。
- ・見守る大人のあたたかいまなざしが一番大事なのではないか。

〔古市場第2公園での生誕100周年イベントや、かこさんの思いの実現に向けてできること〕

- ・公園にスタンプラリーとモニュメント等も設置して、かこさんの一言を入れる。

【B班】

〔こどもが生き生きとするために〕

- ・子どもたちがアイデアを形にできる機会や場所があるとよい。
- ・お互いに優しく理解し合い、もっと住みたいまちにする、子どもたちが未来にわくできる切り口もよい。

〔古市場第2公園での生誕100周年イベントや、かこさんの思いの実現に向けてできること〕

- ・絵本を通して子どもたちが遊びの発展とか歴史を知ることができるような企画。
- ・世代間交流を通して地域で見守りをするとかができればよい。

4 講評・まとめ

- ✓ （鈴木万里さん）福井県越前市の武生中央公園では、いつも子どもが騒いで嬉しそうにしている。そういう場所が幸区にもあればよい。今回の会議は、それを目指すために小さな仕掛け等を用意していくための第一歩となった。
- ✓ （北野氏）かこさんが幸区で子どもたちと一緒に絵本を作っていたことが創作の原点だったことは地域の宝。地域の方に知ってもらいと、もっと愛着が湧く。
- ✓ （赤坂区長）今回の意見交換で出た意見を、生誕100周年イベントやそれ以降のハード整備への検討につなげていく。
- ✓ （赤坂区長）かこさんがセツルメント活動中に行っていたように、多世代交流や様々な分野の方との交流の中で、子どもが生き生きと活動できる場を創出することが大切。



かこさんの生誕100周年イベントに向けて、実施上の課題等を事務局で検討し、来年度の地域デザイン会議等の場で、改めて意見交換を行った上で、具体的な取組につなげていく。